



西暦

2000年問題

市の待機体制

お知らせします

市では、二〇〇〇年を迎えるにあたって、万が一、問題が発生した場合に備え、市長をはじめ職員が十二月三十一日から一月一日にかけて待機します。
各部門の特別待機体制は次のようになっています。

市役所、市の施設

(32人が待機)

市ではこれまでになすべての設備・機器のテストや点検を済ませています。一月二日には再度、コンピュータなどの点検を実施し、四日からの業務や市民の皆さんの生活に支障が出ないようにします。

水道部門

(8人が待機)

市の水道においても、テストや点検を終えています。元日の深夜〇時には各配水池の水量を満水とするほか、停電の場合でも自家発電により対応します。これにより、十七時間は市内に給水が可能となります。

市立総合病院

(65人を増員して待機)

テストが可能な医療機器は十一月中に点検を済ませました。また、緊急事態に備え、発電機の確保や医薬品等の備蓄を確認しています。なお、十二月三十一日から一月一日にかけては各科で一人以上の医師が待機し、非常時に備えます。

広域消防本部

(9人を増員して待機)

火災・救急はもちろん建物照明、通信、燃料、緊急給水などの設備の点検を万全とするほか、予測される火災などを警戒するため、市内の特別警戒を実施します。十二月三十一日から一月一日には職員が消防本部・分署に待機し、緊急の出勤に備えます。

市では万全の体制で二〇〇〇年問題に対応していますが、この問題は実際に起こるまで表に現れない、予測がつきにくいという特徴があります。今後も、できる限りチェックを続け、対応を強化していきたいと考えています。
二〇〇〇年問題に関してお気づきの点がありましたらご連絡ください。

お問い合わせ、連絡先

●西暦2000年問題対策本部

・12月28日まで

☎49-3111

内線268 (企画調整課)

内線259 (総務課)

・12月29日から1月3日まで

☎45-1650

お問い合わせの受付時間

12/28まで	8:30~17:15
12/29(水)	8:30~17:15
12/30(木)	8:30~17:15
12/31(金)	8:30~24:00
1/1(土)	0:00~17:15
1/2(日)	8:30~17:15
1/3(月)	8:30~17:15

●県コンピュータ西暦2000年問題相談窓口

・対策本部事務局 (12/29~1/4)

フリーダイヤル

0120-622278

・北秋田地方部 県民生活室

☎0186-62-1251

年末年始に向けて 次の準備を

国の発表によりますと、2000年問題で大きな問題は生じないとのことですが、万が一に備え、次のことにご注意ください。

食料、水など	2、3日分の保存食、飲料水などの備蓄、救急箱、懐中電灯、ラジオ、乾電池などを確認しましょう。
預貯金の記録など	日ごろから記帳を行い、振り込み、自動振替などの取引内容や預貯金残高を記録しておきましょう。
現金の引き出し	例年通りに対応してください。ただ、多額の現金を手元に置くと、盗難などの危険があります。
ガソリン・灯油など	例年通り、各家庭で備え付けのタンクなどに適切な量を確保しておきましょう。
医薬品など	日ごろから服用している薬や医療機器があるかたで、心配な場合は主治医に相談してください。
家電製品など	一部の機器では、日付表示のずれなどが生じるものがあります。疑問な点は各メーカーに確認しましょう。
電話・インターネット	電話やインターネットがつながるかどうかの確認や緊急以外の通話、通信はできるだけ控えてください。
旅行	余裕を持った計画を立て、家族などに日程や連絡先を知らせておきましょう。
悪質商法・詐欺	悪質商法・詐欺などの被害に遭わないように十分に注意してください。
コンピューターウイルス	ウイルス・チェックやパスワード管理をはじめとするセキュリティ対策を徹底してください。
中小企業の対応	重要なデータのバックアップ、社内の緊急体制の整備などについて再度ご確認ください。